

2026年2月17日
広島電鉄株式会社



循環線開業のキービジュアルとキャッチフレーズが決定しました

広島電鉄株式会社（本社：広島県広島市中区、代表取締役社長：仮井康裕、以下「広島電鉄」）では、広島市、西日本旅客鉄道株式会社と連携して進めている、広島駅南口広場の再整備等の事業の一環として、3月28日(土)に「循環線」の開業を控えており、このたび、プロモーションの軸となるキービジュアルおよびキャッチフレーズが決定いたしましたのでお知らせします。

1. キービジュアル



循環線開業キービジュアル

駅前大橋ルートと関連した事業であることから、駅前大橋ルートのキービジュアルのイメージ・世界観を踏襲したうえで、循環線の特徴である円弧の交差点を象徴的な場面として切り取り、デザインしました。

また、開業時期に咲く花であり、新たな生活のスタートや期待感を想像させてくれる“桜”を各所に描き、循環線開業へのワクワクを表現しました。



駅前大橋ルート開業キービジュアル

2. キャッチフレーズ

ま
ち
に
、
輪
を
描
く

「ま^わち^かに、輪を描くー」

循環線が開業すること＝“ぐるっと広島のまちに一つの輪を描くこと”と捉えました。この“輪”は、電車の運行（線路）にとどまらず、人と人の交流の輪、新たな創造の輪、そして広島が大切にしてきた「平和」の輪など、この開業をきっかけとして連鎖的に多様な輪を我々が描き、また皆様により描かれることを期待します。

3. ロゴマーク



循環線は、新たな系統となるため、本系統を開業後においても継続してPRしていくものとして、系統の象徴となるロゴマークを、新設いたしました。

循環線の路線カラーは「紫」を予定しており、その「紫」を基本色に、キービジュアルでも大きくデザインされた“花びら”を採用したモチーフとしました。キャッチフレーズ「まちに、輪を描くー」を体現するように、21枚の花びら（21電停）で1つの輪を描くよう表現しています。LOOPの“O”の文字は、内回り・外回りを表現しており、途中の切れ目は駅前大橋ルートとの関係性を意図したワンポイントです。

以上